

神戸市

ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した
糖尿病性腎症等の重症化予防事業について

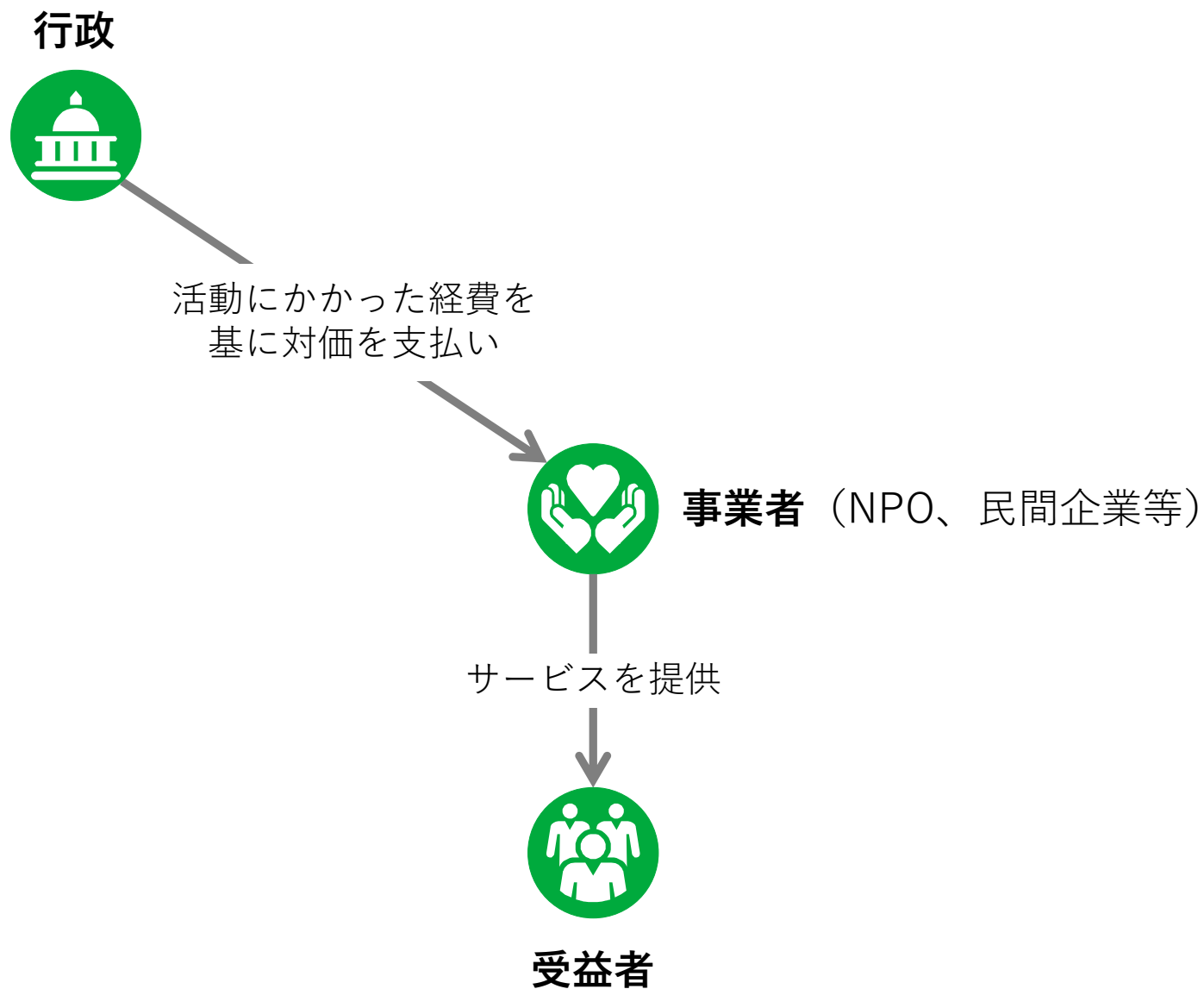


2017/7/20

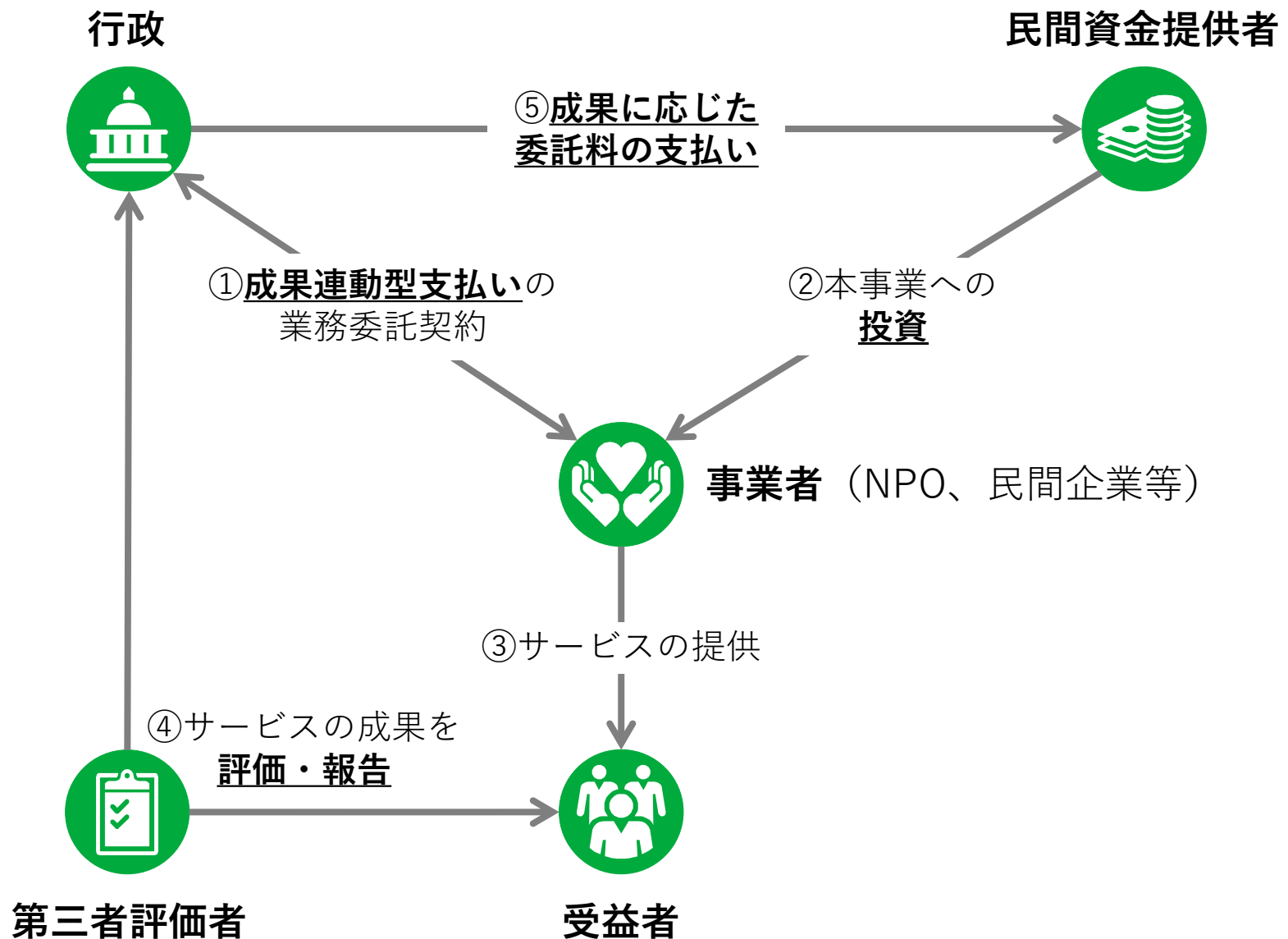
一般財団法人 社会的投資推進財団

1. ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは
2. 神戸市におけるSIBを活用した糖尿病性腎症等重症化予防事業の紹介

1. ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは



民間投資を活用した成果連動型業務委託＝SIB



**民間資金・ノウハウの活用、成果重視のサービスの提供につながり、
複雑化・多様化する社会課題解決の促進が期待できる**

行政

初期投資を民間資金で賄うことで、行政の財政的なリスクを抑えながら民間の新しい取組を活用できる

事業者

予め成果指標を行政と共有して成果を可視化することで、成果重視の質の高い柔軟なサービスを提供できる

資金提供者

社会的課題解決に貢献できるとともに、新たな資金運用の機会を得ることができる

SIB実施事例：16か国60件以上、約220億円

欧州 45件

イギリス31, オランダ4, ドイツ1,
ベルギー1, ポルトガル1
スウェーデン1, フィンランド1
スイス1, オーストリア1

中東 2件

イスラエル2

アジア 2件

韓国1, インド1

オセアニア 2件

オーストラリア

北米 11件

アメリカ10, カナダ1

南米 1件

ペルー1



『未来投資戦略2017』（平成29年度6月9日閣議決定）

『民間の活力を社会的課題の解決に活用するため、民間資金を呼び込み成果報酬型の委託事業を実施するソーシャル・インパクト・ボンドなど、社会的インパクト投資の取組を保健福祉分野で広げる。このため、モデル事業の実施を通じた評価指標の設定等の環境整備や地方公共団体における案件形成の支援等を行う。』 P.44

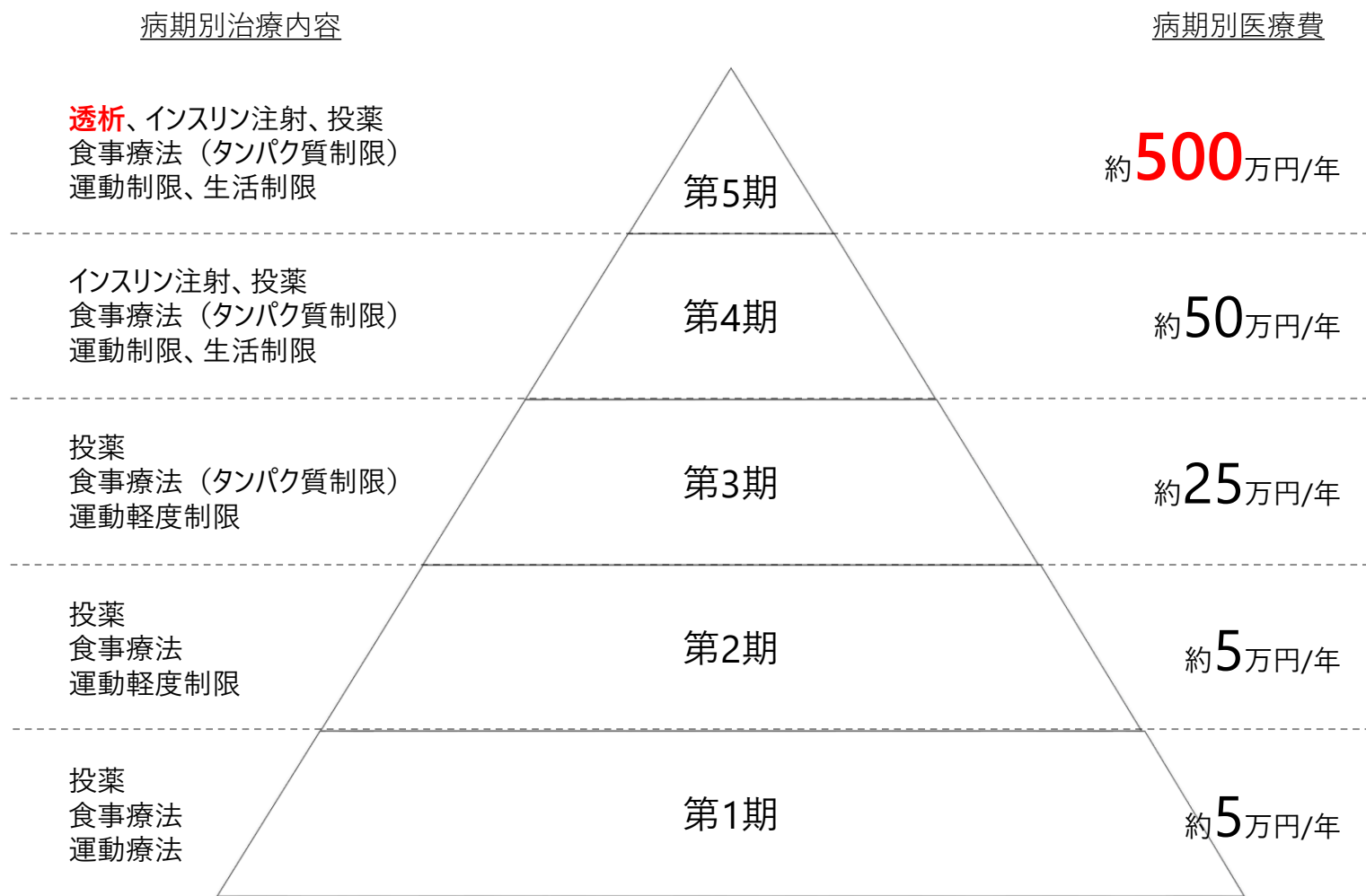
『まち・ひと・しごと創生基本方針2017』（平成29年度6月9日閣議決定）

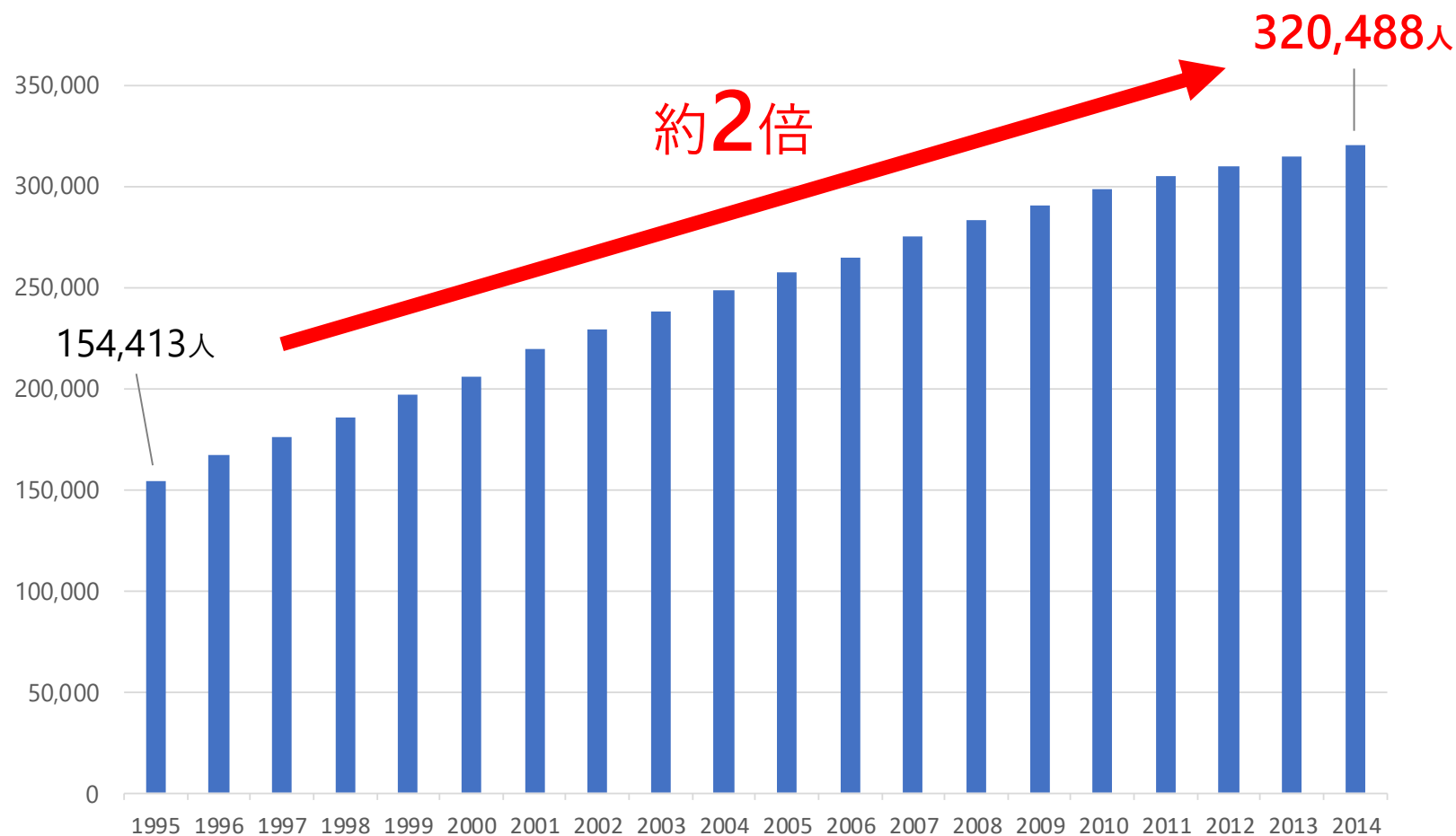
『◎社会的事業を巡る環境整備
・明確なビジネスモデルと堅実な事業ガバナンスによって民間の資金を呼びこめるような持続可能な社会的事業の構築を目指すソーシャルベンチャーを広めることを通じ、地域の多様な社会的課題を解決するための環境を整備する。（中略）**SIB(Social Impact Bond)などの手法により、**ソーシャルベンチャーを効果的に活用して、地方公共団体が取り組む事業に対する地方創生推進交付金等による支援。』 P.7-8

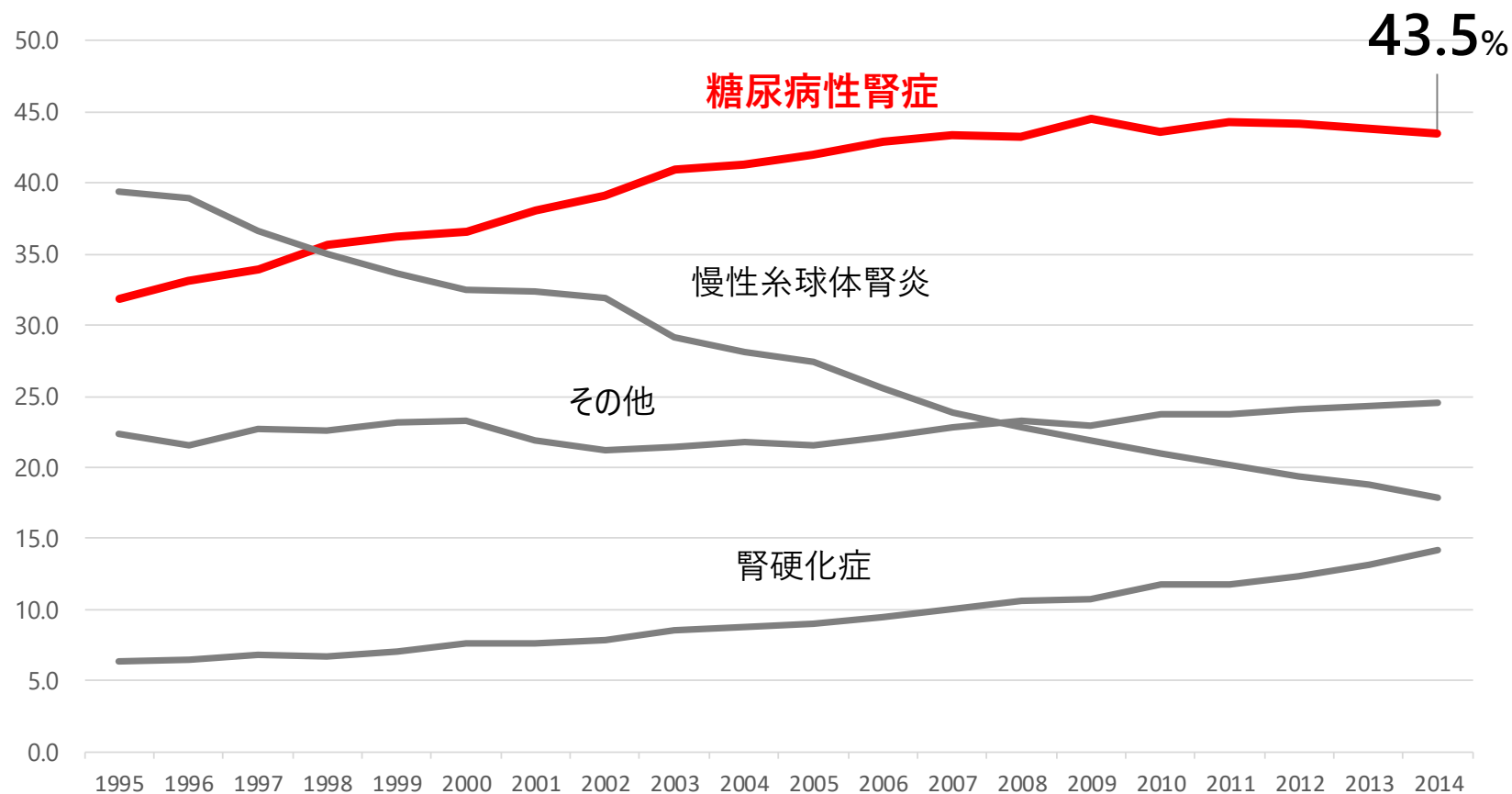
2. 神戸市におけるSIBを活用した 糖尿病性腎症等重症化予防事業の紹介

上位目標	市民の健康寿命の延伸
事業目的	糖尿病性腎症等のステージの進行、人工透析への移行の予防
事業内容	・ 未受診および治療中断中のハイリスク者計100人を対象。 ・ 受診勧奨および食事療法等の保健指導を実施。対象者の医療機関への受診および生活習慣の改善を通じて、重症化を予防。 ・ 保健指導プログラム修了率、生活習慣改善率、腎機能低下抑制率を成果指標として、委託料を支払い。
事業費 ※予定額、税抜き	約2,400万円
事業期間	2017年7月～2020年3月（3年間） 2017年7月～2018年3月：保健指導業務を行う事業実施期間 2018年4月～2020年3月：評価業務を行う評価期間
期待される 便益	・ 市民のQOLの向上 ・ 治療にかかる医療費の適正化 ・ 死亡したり通院・入院したりすることで、労働ができないことによる逸失所得の削減









- 専門的な知識を有する看護師や保健師が、慢性疾患の重症化を防ぐために、事業者オリジナルのテキストや自己管理票、その他補助教材を用いて、最新の医学・行動科学に基づき指導を実施する。

保健指導プログラムの概要（面談2回電話10回の例）



主な指導内容

食事指導（低たんぱく、減塩、適正カロリー量など）、活動と休息のバランス、運動指導、ストレスマネジメント、服薬指導、血糖管理（自己血糖測定など）、フットケア等。

疾病予防プログラムのためのテキスト・自己管理手帳

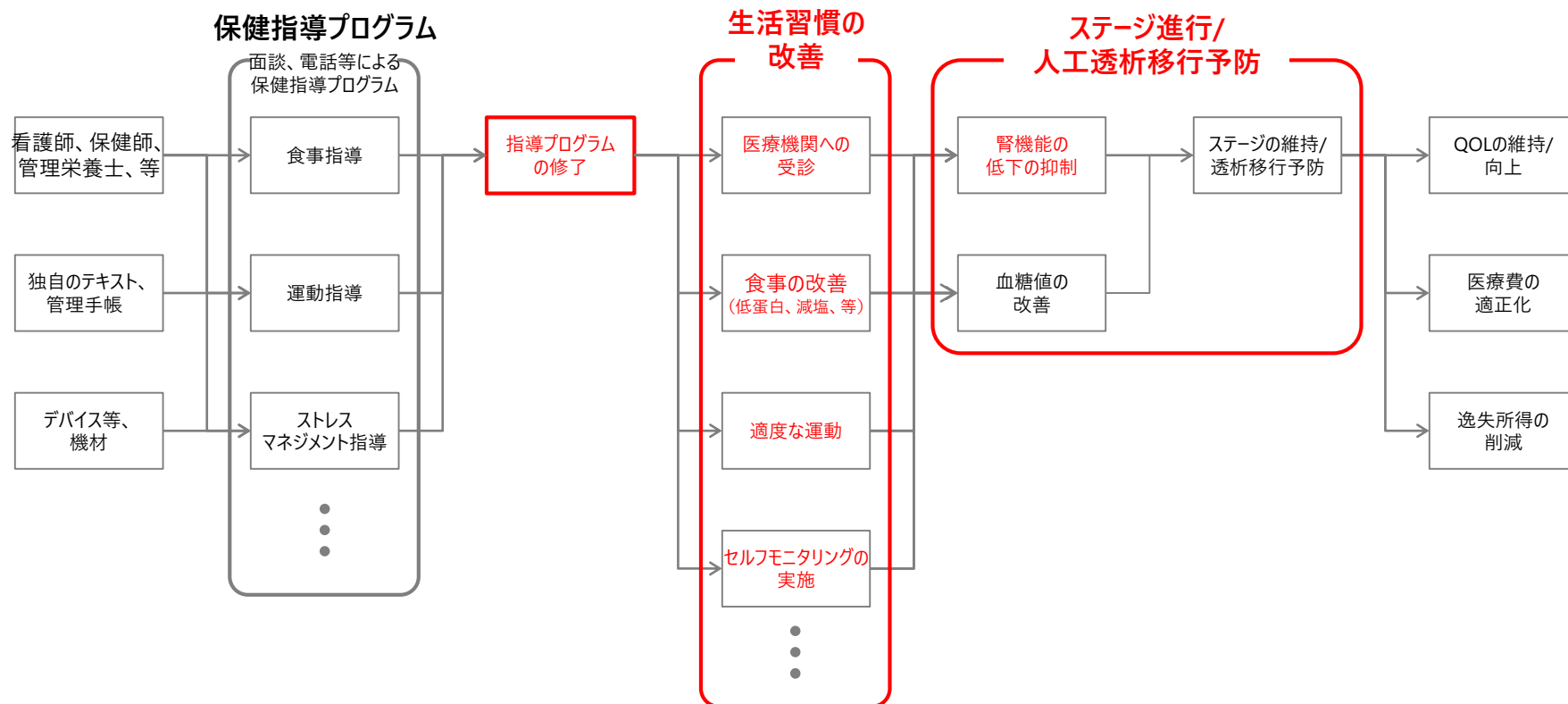
取り扱うテキストや自己管理手帳は広島大学森山研究室で開発。研究により効果が証明済。

インプット

活動

アウトプット

アウトカム



本事業ではアウトプット及びアウトカムの評価を実施

